

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	HIYOKO SPORTS北仙台教室		
○保護者評価実施期間	令和8年5月25日		～ 令和8年6月5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 9名
○従業者評価実施期間	令和8年5月25日		～ 令和8年6月5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年6月6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもや保護者に寄り添った支援が行えていること	法人内で研修の機会が多くあり、学べる機会が多いこと。	施設内で職員がお互いに指摘し合える風通しのよい職場づくりをしていく。
2	適切な環境・体制にて支援が行えていること	日々の室内外の環境整備の実施や、活動スペースの工夫(状況に応じて部屋を分ける等)を行なっている。 ガイドラインの読み合わせの機会や、必要な体制の理解を職員間で共有する機会を作っている。	活動に必要な物品の配置のスペースがやや不足している為、棚の設置など工夫していく。
3	日頃から子どもの様子を丁寧に保護者へ伝え、情報共有が行えていること	送迎時の申し送りに加え、HUGを使い、その日の様子をお伝えするようにしている。	・ブログ等での活動の様子の発信に力を入れていく。 ・活動の様子の写真が撮れた際は、HUGにて保護者へ送信し共有する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域住民や、地域の幼稚園・保育園等との交流ができていなかったこと	・積極的な働きかけができていなかった。 ・交流できるようなイベント等の計画ができていなかった。	・地域の関係機関や地域住民に対して事業内容を知っていただく働きかけを行なう。 ・地域の方が楽しめるようなイベント等の企画を行う。
2	保護者支援(ペアレントトレーニング等)や保護者への積極的な研修参加の呼びかけが行えていなかった。	提供機会が作れていなかった。	・ペアレントトレーニングが行える人材の育成が必要。 ・法人内で実施している事業所との連携を図り、参加の呼びかけを実施。 ・施設内で行える研修等の機会の検討、計画を行なう。
3	保護者同士の交流の機会や保護者が参加できるイベントが行えなかった	日々の療育支援が中心で、機会を作ることができなかった。	・保護者同士が交流できる茶話会のような機会や、親子行事など保護者も参加できるイベントを行う。